

交換（派遣）留学に関する FAQ

内容

1 派遣留学に応募する前	1
2 派遣留学選考に合格後	4
3 出発直前	6
4 渡航後	6
5 奨学金	7
6 留学先で修得した単位の認定について	8

1 派遣留学に応募する前

Q.1-1 交換（派遣）留学とは何ですか。

A 大学間交流協定に基づく協定校へ、本学の推薦を受けて交換留学生として留学することをいいます。

最新の協定校につきましては、以下のページをご覧ください。

<http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/schools/>

Q1-2 交換（派遣）留学の特徴は何ですか。

A 交換（派遣）留学、ショートビジット、休学留学、自由留学の比較を表にまとめております。以下を確認してください。

http://www.tufs.ac.jp/common/is/ryugakusei/short_exchange/comparison.pdf

Q1-3 半年（1学期間）の留学は可能ですか。

A 可能ですが、先方の受入要件あるいは協定校担当教員の考えで、半年の留学ができない場合があります。詳しくは協定校担当教員あるいは応募要件をご確認ください。

Q1-4 交換留学と休学留学を組み合わせることは可能ですか。

A 交換留学と休学留学とを組み合わせることは可能です。休学は最長3年まで可能です。休学および休学留学についての詳細は、教務課にお問い合わせください。

Q1-5 交換留学はどのようにすれば行くことができますか。

A 交換留学は大学の推薦を得て留学するため、まずは学内の選考に合格する必要があります。学内選考は例年以下の日程で行われます。

時期	内容
10月以前	語学能力試験の受験、情報収集
10月初旬	派遣留学説明会
10月初旬	派遣留学 募集開始
10月末	派遣留学 募集締切
11月	派遣留学選考
12月上旬	合格者発表
12月下旬	派遣留学合格者説明会

変更になる場合がありますので、必ず掲示板等でその年の日程をご確認ください。

Q1-6 交換留学の応募に必要な書類は何ですか。

A 以下の書類が必要です。

- 1 派遣留学志願書（写真は証明写真であればサイズは自由です。）
- 2 留学志望動機・留学計画書
- 3 成績証明書

※ 1・2については <http://e-apply.jp/n/tufs-2> で入手できます（ただし、募集期間に限る）。

なお、英語圏の留学先に関しては IELTS あるいは TOEFL のスコア、仏語圏の留学先については TCF のスコアが志願時に必ず必要になりますので、試験のスケジュールを確認の上事前に受験しておいてください。また、志願先によって、これらの他に必要書類がある場合がありますので、募集期間に留学生課掲示板に掲示する応募要件をご確認ください。

Q1-6 何校まで応募できますか。

A 応募できるのは英語圏・中国語圏・仏語圏（以下、英語圏等）を除き、1校のみです。英語圏等に関しては、第3志望まで書くことができます。どの大学が英語圏等に該当するかは、交換留学説明会后に掲示する応募要件に書かれていますので、そちらをご確認ください。

Q1-7 派遣時学部4年生ですが、応募できますか。

A できます。ただし卒業については事前に教務課や指導教員とご相談ください。

Q1-8 希望の大学の応募要件を満たしていない場合でも応募はできますか。

A 募集要件が「推奨」の場合は応募できます。しかし「必須」の場合には、その要件を満た

していない場合は応募できません。

Q1-9 派遣留学選考の応募の前にはしておくべきことはありますか。

A 英語圏の場合は IELTS あるいは TOEFL のスコア、仏語圏の場合は TCF のスコアが必要になりますので、事前に必ず受けておいてください。また、選考においては GPA が非常に重要になりますので、授業で優秀な成績が修められるように日々努力してください。

【補足】

英語圏（特にイギリス）は IELTS を要求する大学が多いです。

Q1-10 派遣留学選考に合格したら、必ず留学できますか。

A 最終的には、留学先大学が受け入れを許可するかどうかによります。その他、選考に合格しても留学できない場合があります。具体的には、3年生に進級できなかった場合や渡航先の危険情報のレベルが2以上になった場合や、先方大学の受け入れ条件に満たない場合などです。

渡航先の危険情報のレベルは外務省の海外安全ホームページで調べることができます。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

派遣先大学の受入要件については、協定校担当教員へ相談するか、各大学ホームページをご参照ください。

Q1-11 自分の専攻言語に関する地域以外にも応募できますか。

A 応募要件を満たしていれば、応募可能です。

Q1-12 派遣先大学で最低限修得しなければならない単位数はありますか。

A 特にございませぬ

ただし、JASSO 奨学金受給者は先方大学で修得した単位数、本学で単位互換を行った単位数を報告する必要があります。

2 派遣留学選考に合格後

Q2-1 派遣留学選考に合格しました。何をすればよいですか。

A 出発までのスケジュールはおおむね以下のとおりです。

時期	内容	詳細
合格発表後	派遣合格者説明会への参加	派遣留学に行くにあたっての事務手続き、注意事項などの説明があります。重要な説明会ですので必ず参加してください。
	出願方法の確認	各自協定校の Web サイト等で確認 ⇒不明な点があれば、協定校担当教員に相談
締切期限まで (半年前)	出願	必要書類を揃えて先方大学に出願。 ⇒各自出願期限を確認すること ⇒大学寮の締切期限も確認の上、各自申請すること*1
2～3ヶ月前	入学許可、ビザ申請	通常、入学許可書が送付される。 許可書は、ビザ申請や入国時に提示を求められる。ビザ申請についても各自で行う。
出発まで	航空券手配 保険加入	航空券の手配は各自で行う*2 ⇒先方大学に到着すべき日を要確認 留学に際し、大学指定の留学保険への加入が義務付けられている。5月下旬ごろ、説明会が行われる。

*1 大学寮に入れる保証はありません。必ず先方大学に問い合わせてください。

*2 世界展開力（中南米）に参加される方は、航空券を買う前に世界展開力（中南米）コーディネーターに相談してください。

Q2-2 交換留学前後に外語大に提出しなければならない書類・手続きは何ですか。

A 留学前には留学願・誓約書、留学後には留学終了届などを提出する必要があります。

様式や提出時期など詳細については以下をご確認ください。

http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange_out/dispatch.html

Q2-3 交換留学を辞退したいのですが、どうすればよいですか。

A 辞退を決めたら、できるだけ速やかに辞退願を留学生課に提出してください。書類は留学生課にあります。なお、書類提出後の辞退取消はできません。

Q2-4 留学のためのビザはどのように申請したらよいですか。

A ビザ取得に必要な書類や手続きは各国大使館の Web サイトで確認してください。不明な点は大使館に直接問い合わせてください。ビザの申請には日数がかかりますので、余裕を持って各自で手続きをしてください。

Q2-5 派遣留学証明書が必要と言われました。どこで入手できますか。

A 留学生課で発行します。発行までに3営業日ほどかかるため、余裕を持って申請してください。申請書類は留学生課にあります。

3 出発直前

Q3-1 留学保険には加入しなければなりませんか。

A 留学する際は、必ず保険に加入しなければなりません。交換留学を含め本学の制度を利用して留学をする場合には、本学指定の留学保険に加入が義務付けられています（オセアニア地域を除く。オセアニア地域は先方指定のものに加入してください。）。5月下旬に行われる保険説明会に必ず参加してください。

Q3-2 留学保険はいくらですか。

A 保険料金は毎年変わるため、最新の料金を確認してください。目安として、おおむね1年で11万円程度です。

Q3-3 在留届（たびレジ）について教えてください。

A 3か月以上海外に滞在する場合には在留届を日本国の在外公館に提出しなければなりません（オンラインでも提出することができます <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>）。3か月未満の滞在の場合にはたびレジに必ず登録してください。なお、在留届は現地に到着後に提出します。たびレジは事前の登録が可能です。

Q3-4 ただいま海外留学中とは何ですか。

A ただいま海外留学中とは、本学の渡航情報システムです。このシステムを利用し、有事の際の安否確認や注意喚起を行います。渡航約2週間前に留学支援共同利用センターからシステムにログインするための仮パスワード通知がメールが届きます。メールが届き次第、すみやかに登録してください。また、留学先から旅行等で移動する場合には、本システム上で現在地を変更してください。細かい旅程等については、メッセージ機能を利用してお知らせください。なお、留学願を提出していないとメールが届きませんので、必ず留学願を渡航の一か月前までに提出してください。

4 渡航後

Q4-1 渡航後、留学期間の延長（短縮）はできますか。

A 先方大学が許可する限り、留学期間を延長することができます（ただし、1年以内に限ります）。半年間を1年間に延長したい場合は、まずは先方大学の許可を得た上で、留学生課にご連絡ください。

短縮の場合も、先方大学に問題がないかを確認の上、留学生課に連絡してください。

5 奨学金

Q5-1 日本学生支援機構（JASSO）の奨学金について教えてください。

A 交換留学で留学に行く学生に支給される奨学金で、最も多くの学生が受給しているものが JASSO 奨学金になります。支給額は月額 6 万円～10 万円（派遣先による）です。

応募方法は学務情報システムや留学生課掲示板に掲示いたしますので、ご確認ください。
応募資格及びスケジュールは以下をご覧ください。

http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange_out/flow.html

Q5-2 JASSO 奨学金以外の奨学金はどのようなものがありますか。

A トビタテ！留学 JAPAN 奨学金については、募集説明会を学内で行っています。また、大学に案内があった奨学金については本学ホームページ、学務情報システム、留学生課掲示板でお知らせしています。

その他、日本学生支援機構の運営する以下のサイトが参考になります。

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>

Q5-3 日本学生支援機構から貸与型の奨学金を受給中です。留学にあたって必要な手続きはありますか。

A 学生課で手続きが必要です。

留学中に奨学金の継続貸与が不要な場合は、異動願「休止届」を提出してください。留学終了後に、異動願「復活届」を提出することで貸与が再開します。

継続貸与が必要な場合は、「留学奨学金継続願」を提出してください。

詳細については学生課にご相談ください。

Q5-4 JASSO と他の奨学金との併給はできますか。

A JASSO 側の規定では、JASSO から支給される奨学金月額を超えないかぎり、併給が認められておりますが、その他の奨学金は併給を認めていない場合が多いです。なお、併給については基本的に問題ございません。

6 留学先で修得した単位の認定について

Q 6-1 渡航前に必要な手続きはありますか。

A 派遣留学の場合は、渡航前に単位の認定についての手続きは不要です。

Q 6-2 単位認定の申請にどのような書類が必要ですか。

A 成績証明書の原本、成績の基準がわかる資料、各授業のシラバス、履修時間がわかる資料などが必要です。詳しくは下記アドレスにある「留学により修得した単位認定手続きマニュアル」を必ず参照してください。

Q 6-3 留学先で取った単位は、すべて認定されますか。

A 受講した講義の受講時間や内容を元に、認定の可否や単位数が決まります。また、認定される単位数に上限があるため、詳しくは下記アドレスにある「留学により修得した単位認定手続きマニュアル」を必ず参照してください。

Q6-4 1つの留学先について、単位認定の申請を複数回に分けることはできますか。

A 単位認定の申請は1留学先あたり1回までとなっています。申請を複数回に分けることはできませんのでご了承ください。

「留学により修得した単位認定手続きマニュアル」

http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange_out/doc/eo_tanninteishinsei_manual.pdf

単位認定に関する問い合わせ先：教務課記録係